



日本プライマリ・ケア連合学会
中部 ブロック支部 活動報告

本号の編集担当者 森田浩之

発行人：伴 信太郎
 事務局 〒466-8560 名古屋市昭和区鶴舞町 65
 名古屋大学大学院医学系研究科総合医学専攻総合
 診療医学分野 内
 Tel. 052-744-2951 Fax. 052-744-2951
 E-mail:nobuban@med.nagoya-u.ac.jp
 HP:http://www.med.nagoya-u.ac.jp/general/

ニュースレター No.14 (2016.6)

CONTENTS

- | | |
|--|---|
| 三重県：質的研究ワークショップ
第5回 感染症講義シリーズ (平成27年度)
第1回 感染症講義シリーズ (平成28年度)
第2回 感染症講義シリーズ (平成28年度)
第1回 家族システム/心理社会医学フェロシッ
セミナー
総診オープンカンファレンス | 静岡県：今期役員
静岡家庭医養成プログラム
在宅重症心身障害児(者)医療支援人材養成事業 |
| 岐阜県：第11回総合臨床医学研究会
第33回岐阜プライマリ・ケアカンファレンス | 富山県：第12回富山県地域医療フォーラム
越中五箇山 EBM WAORKSHOP
やらんまいけ |
| 愛知県：中部ブロック ポートフォリオ発表会
家庭医療専攻医の集い
ACCEL 2016 夏
第6回 きょういく×カフェ | 福井県：超音波の基礎と応用を学ぶ勉強会
福井大学地域医療サークル「ぷちぷら」×福井大学
医学部附属病院総合診療部 第1回勉強会
気道緊急のトレーニングコース |
| | 石川県：能登地域総合診療強化研究会
平成28年度クリニカルラウンド実施計画
その他：支部運営についての情報 |

●三重県

【報告】

1) 2016年3月5日(土)、6日(日)、19日(土)、20日(日) 西條剛央先生による質的研究ワークショップ

会場：三重大学医学部総合医学教育棟 臨床第一講義室 9:00~17:30

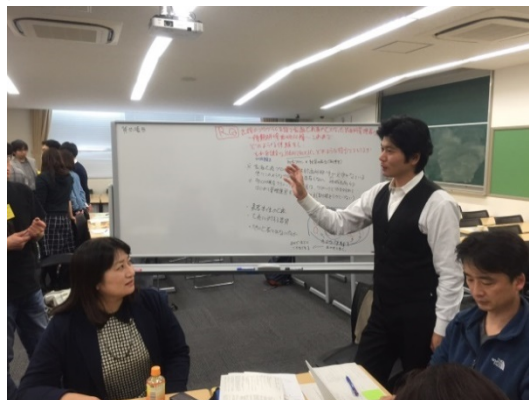
(19日のみ9:00~19:30)

西條 剛央 先生 早稲田大学大学院商学研究科 MBA コース 客員准教授

テーマ：SCQRM やそれに 基づく「構造構成 M-GTA」による質的研究

『質的研究』のエッセンス・コツを、構成構造主義の第一人者であり、実践でもしなやかに理論を活用してきた西條剛央先生を講師としてお迎えし、ワークショップ形式で学びました。

丸一日のワークショップを計4日間という長丁場でしたが、非常に学びの多い充実した時間となりました。全国よりご参加くださった皆様、誠にありがとうございました。



2) 感染症講義シリーズ

会場：三重大学探索医学研究棟 2F 総合診療科・家庭医療学 医局 19:00~ (約1時間程度)

谷崎 隆太郎 先生 名張市立病院 医師、三重大学・伊賀地域医療学講座 助教

2016年3月29日(火) 第5回 感染症講義シリーズ (平成27年度)

テーマ：「抗菌薬を使う前に知っておきたいこと」

2016年4月21日(火) 第1回 感染症講義シリーズ (平成28年度)

テーマ：「臨床感染症の基本」

2016年5月19日(木) 第2回 感染症講義シリーズ (平成28年度)

会場：三重大学附属病院 新外来棟 5階 スキルズラボ

テーマ：「グラム染色と培養検査のハナシ~臨床でよく出会う細菌について学ぶ~」

3) 2016年5月12日(木) 第1回家族システム/心理社会医学フェロシップ セミナー

会場：三重大学探索医学研究棟2F 総合診療科・家庭医療学 医局 18:30~19:30

若林 英樹 先生 三重大学・名張地域医療学講座 講師

テーマ：「まずは押さえておきたい家族志向の”ABC”」

4) 2016年5月19日(木) 総診オープンカンファレンス in 四日市羽津医療センター

会場：四日市羽津医療センター 健康管理センター4階 第一会議室 18:00~19:30

田口智博 (三重大学医学部附属病院総合診療科)、森洋平 (三重大学医学部附属病院総合診療科)、
岩佐紘 (亀山市立医療センター)、大屋正樹 (県立一志病院)、and more

テーマ：「症例カンファレンス&ミニレクチャー」

【今後の予定】

1) 2016年6月2日(木) 第3回 感染症講義シリーズ

会場：三重大学附属病院 新外来棟5階 スキルズラボ 18:30~19:30

谷崎 隆太郎 先生 名張市立病院 医師、三重大学・名張地域医療学講座 講師

テーマ：「抗菌薬を使う前に知っておきたいこと ~その選択に根拠はあるか?~」

2) 家族システム/心理社会医学フェロシップ セミナー

会場：三重大学探索医学研究棟2F 総合診療科・家庭医療学 医局 18:30~19:30

若林 英樹 先生 三重大学・名張地域医療学講座 講師

2016年6月16日(木) 第2回 テーマ：「総合的アセスメント」

2016年7月14日(木) 第3回 テーマ：「うつ病と不安」

3) 2016年6月25日(土)~6月26日(日) 家庭医療プログラムエクスターンシップ in みえ 2016

会場：名張市介護老人保健施設 ゆりの里 多目的ホール

6/25(土)会場 (受付13:30開始), 14:00~6/26(日)12:00終了予定 (1泊2日)

参加費：無料 (現地までの交通費はご負担願います) 託児：両日ご利用いただけます (申込要)

宿 泊：青蓮寺レークホテル

参加ご希望の方は右記の申込フォームよりご登録ください <http://goo.gl/forms/NqZQyyxWN6>

エクスターン2016ポスター(PDF) http://www.medic.mie-u.ac.jp/soshin/tr/poster_extern2016.pdf

●岐阜県

【報告】

1) 2016年3月11日(土) 20:00~22:00 会場：岐阜会館

第11回総合臨床医学研究会

病診連携促進を目的とし、毎回プライマリ・ケアに関連したテーマでの研究会で、今回の参加者は病院から20名、医院から11名の計31名でした。

テーマ：間質性肺炎

一般演題：2題

特別講演：浜松医科大学医学部内科学第二 教授 須田隆文先生「間質性肺炎のプライマリ・ケア」

2) 2016年5月27日(金) 19:00~21:30 会場：岐阜会館

第33回岐阜プライマリ・ケアカンファレンス

岐阜市近郊の臨床研修病院8病院から研修医30名と指導医26名が参加し、研修医による症例プレゼンテーション

ンと研修医ディスカッションによる2つの症例検討と、研修医向けに以下の2つの講演を行いました。

症例ディスカッション：2題

ミニレクチャー：中濃厚生病院内分泌内科 部長 鈴木英司先生「経口糖尿病薬について」

特別講演：岐阜大学医学部附属病院光学医療診療部 部長 荒木寛司先生「消化管疾患のプライマリ・ケア」



【今後の予定】

1) 2016年7月31日(日) 14:00~17:00 会場：岐阜大学サテライトキャンパス (JR岐阜駅前)

岐阜県総合診療専門研修プログラム合同説明会

来年度から開始となる総合診療専門研修プログラムのうち、岐阜県内の全7基幹施設による研修医を対象にした合同説明会です。総合診療に興味のある多数の研修医・医学生の参加をお待ちしています。

2) 2016年9月23日(金) 19:00~21:00 会場：岐阜会館

第34回岐阜プライマリ・ケアカンファレンス

●愛知県

【報告】

1) 2016年3月14日(土) 13:00~16:00 会場：名古屋大学医学部鶴友会館

中部ブロック ポートフォリオ発表会

中部全域から11名の専攻医が発表、67名が参加し、それぞれの演題についてより洗練されたポートフォリオ作成に向けて活発に意見交換されました。

1. 「総合的に診てほしい」と言われて (コミュニケーション) / 金沢城北家庭医 PG 林洋平
2. 家族志向型ケアの講義が臨床実習生に及ぼす効果の検証 (研究) / 名古屋大学 目々澤遥
3. 絶縁状態であった家人との関係改善にあたり家族志向型のプライマリ・ケア実践が有効であった終末期患者の症例 (家族志向ケア) / 福井県家庭医コース 田中徳治
4. チームアプローチによって BPS モデルにおける患者理解が深まり問題解決につながった症例 (BPS モデル) / 静岡家庭医養成 PG 棚橋信子
5. 転倒による骨折を繰り返し、アルコール依存症への介入を行った症例 (BPS モデル) / 恵寿家庭医療研修 PG 宮坂麻由子
6. 家族カンファレンス、もしくは家族が問題を解決するために援助を行った症例 (家族志向) / 豊川医療プログラム 山内淳一
7. 胆石性胆管炎を繰り返す高齢患者への5回目の正直 (コミュニケーション) / NANTO-RENKEI PG 小川太志
8. 在宅看取りを行う中で家族もチームの一部であると理解できた一例 (チームワーク) / 三重家庭医療学プログラム 大屋正樹
9. 根治不能な病態を抱える患者に対し、緩和ケアの必要性の認識が重要であった一例 (終末期)

／福井大学医学部総合診療部 救急に強い総合医コース 宮田潤

10. 6段階アプローチを用いた医学部6年生対象講義の事例(教育)／藤田保健衛生大学総合診療・家庭医療プログラム 寺澤佳洋

11. 医療過疎地に住む中年男性の生活習慣病に介入した一例(健康増進)／奥三河家庭医療プログラム 松久貴晴



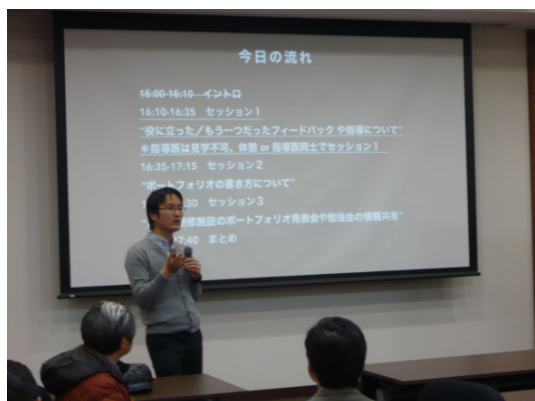
2) 2016年3月12日(日) 16:00～17:40 会場:名古屋大学医学部鶴友会館

家庭医療専攻医の集い～指導医/仲間が見つかるポートフォリオ相談所～

中部ブロック支部の家庭医療プログラムでのポートフォリオ指導や学習の促進要因や阻害要因について、専攻医・指導医のそれぞれの視点から議論するイベント(ワールドカフェ形式)を開催した。

専攻医同士の議論では、各研修プログラムの家庭医療プログラム専攻医の学習のコツやポートフォリオ書き方のTIPSの共有が活発に行われた。

また、指導医同士での議論では、指導医のFD・プログラム内でのポートフォリオ指導への活用を目的とした、ポートフォリオ指導の枠組みなどの情報共有・議論が行われた。



3) 2016年3月5日(土) 13:00～16:00 会場:名古屋大学医学部

『ACCEL 2016 夏』

ACCEL (Annual Conference on Collaborative and Elaborative Learning for Senior Residents) は、名古屋大学総合診療科が主催する家庭医療専門医試験の受験申請に必要なポートフォリオ(PF)の作成を支援するためのミーティングです。

年4回開催。

今回は参加者22名で、遠方からは千鳥橋病院の専攻医の先生に参加していただきました。

専攻医だけでなく、専門医の先生方、認定医の先生方にもPFを提示していただき、専攻医のお手本となる質の高いPFに触れることができました。



4) 2016年4月24日(日) 11:00~18:00 会場:名古屋大学医学部基礎棟1階 第1会議室

第6回 きょういく×カフェ - 他職種を巻き込む医学教育

医学教育に関して、講師の講演を聞くだけでなく自分たちでプロジェクトに取り組み活動しながら学ぶ試みです。今回は宮崎大学の吉村学先生をお招きし、医師・看護師だけでなく学生や地域住民も含む他職種を巻き込む教育について熱い講演の後、それに触発された参加者の活発な議論が行われました。その中で4つのプロジェクトが立ち上がり、次回のきょういく×カフェに向けて活動を開始しました。



【今後の予定】

ACCEL 夏 2016 2016年7月9日(土) 14:00~18:00 名古屋大学医学部基礎棟第1会議室

ACCEL 秋 2016 2016年10月2日(日) 時間未定 中津川で開催

ACCEL 冬 2016 2017年1月14日(土) 14:00~18:00 名古屋大学医学部基礎棟第1会議室

ACCEL 春 2017 2017年3月18日(土) 14:00~18:00 名古屋大学医学部基礎棟第1会議室

すべての家庭医療専門医後期研修プログラムの専攻医、指導医のオープン参加を歓迎します。またプライマリ・ケア認定医の受験や更新、家庭医療専門医更新でPF作成が必要な方も是非ご参加ください。詳細は下記アドレスにお気軽にご連絡ください。

連絡先:名古屋大学医学部附属病院総合診療科(担当:安藤友一)

E-mail: ulando@med.nagoya-u.ac.jp

Tel & Fax: 052-744-2951

●静岡県

【報告】

今期役員

昨年度正式に静岡県支部が発足し、4月より以下の先生(敬称略)に幹事をお願いしています。

相澤 信行 静岡徳洲会病院

荒川 洋一 伊東市民病院

井上真智子 浜松医科大学地域家庭医療学講座/静岡家庭医養成プログラム(副代表)

石垣 泰則 城西神経内科クリニック

川崎 祝 いなずさ診療所

北西 史直 トータルファミリーケア北西医院(代表)

三枝 智宏 国民健康保険佐久間病院

佐宗 晴美 さそう内科呼吸器科クリニック

佐野 潔 徳洲会地域家庭医療学センター

菅ヶ谷純一 菅ヶ谷内科医院

寺田 雅彦 磐田市立総合病院
仲田 和正 西伊豆建育会病院
中村 昌樹 公立森町病院
鳴本敬一郎 浜松医科大学産婦人科家庭医療学講座 (副代表代行)
袴田 康弘 静岡県立総合病院総合診療科
福地 康紀 東新田福地診療院 (副代表)
堀江 典克 森町家庭医療クリニック
牧 信行 静岡県立総合病院救急科 (副代表)
吉山 直樹 熱海よしやまクリニック
渡邊 卓哉 聖隷浜松病院 総合診療内科

【今後の予定】

年2回の地方会が開催できるよう準備中です。

各地の話題

静岡家庭医養成プログラムより

【報告】

指導医養成 (FD) ワークショップ

エリック・スカイ准教授、マイク・フェターズ教授による

「家庭医療の現場でコアとなる臨床能力と評価法 ～Mini-CEX を用いた評価～」

日時：2016年3月5日(土) 9:00～12:00

場所：パレスホテル掛川 3階「鎌倉」 (静岡県掛川市)



【今後の予定】

1) ワークショップ「研究論文の書き方」

講師： ミシガン大学家庭医療学科 マイク・フェターズ教授

日時： 6月4日(土) 8:30～10:30 (8:00より受付)

対象者： 医療、健康科学および社会科学分野で、研究をしている方

定員： 20人

場所： 掛川駅前ビル (大会議室)

2) SFM 家庭医療学研修医ワークショップ 2016

《しずトレ》 ～ステキな Faculty にマナブ～

WS テーマ：人生の始まりから終わりまで～全科診療の追及～

日時・場所：2016年5月28日(土) 13:00～17:45 ワークショップ

森町家庭医療クリニック

〒437-0124

静岡県周智郡森町草ヶ谷 387-1

(天竜浜名湖鉄道：森町病院前駅から徒歩3分)

2016年7月30日(土) 13:00～(予定) ワークショップ

菊川市家庭医療センター

〒437-1507

静岡県菊川市赤土 1055-1

(東海道本線：菊川駅から車で約20分)

=WS タイムスケジュール=

※5/28のスケジュールとなります。7/30のWSについても、ほぼ同様のスケジュールを予定しています。

13:00～13:05 オープニング

13:05～13:15 総合診療専門医について

13:15～13:30 新・SFMプログラム紹介(5年後、それ以降、自分はどうなってるの?)

13:40～14:40 指導医セッション①: Advanced Care Planning

14:50～15:20 指導医セッション②: Multi-problem

15:20～15:50 指導医セッション③: Health Maintenance

16:00～17:40 特別講演: Dr. 仲田和正 西伊豆健育会病院院長

・実践整形外科的外傷学短縮版(60分)

・手、肘のみかた(40分)

17:40～17:45 クロージング

18:30～ 懇親会 場所: 掛川駅周辺

・「レジデントの1日」紹介

・SFM指導医やレジデントとのぶっちゃけトーク!

対象: 家庭医療に興味のある初期研修医および医師(ワークショップの内容は初期研修医以上を対象としていますが、家庭医に興味のある学生の方も参加可能です)

定員: 20名

参加費: 無料

懇親会費: 学生・研修医の方無料

宿泊費: 無料(宿泊が必要な方はこちらでホテルを用意させていただきますので申込用紙にチェックをお願いします)

申込方法: 申し込み用紙をダウンロードしていただいて必要事項を記入後、下記アドレスまでメールでお送り下さい。

メール sfm@tenor.ocn.ne.jp (研修コーディネーター宮下)

在宅重症心身障害児(者)医療支援人材養成事業について

今年度より在宅重症心身障害児(者)医療支援人材養成事業が静岡県障害福祉課担当になり開始されます。小児の在宅医療の分野の先生方のご協力をお願いします。

●富山県

【報告】

1) 第12回 富山県地域医療フォーラム 多職種連携教育の学びを深める！

日時：2016年3月5日 13:00-16:30

会場：富山大学附属病院

第1部：地域医療実習総括

第2部：多職種連携教育について～その歴史と国内の動向～ 筑波大学医学医療系講師 吉本尚先生

第3部：自施設の多職種連携教育を考えよう！（グループワーク）

富山大学5年生の地域医療実習受け入れ各病院の発表により H27 年度の実習を総括するとともに、多職種連携教育の歴史と国内の動向について筑波大学 吉本尚先生にご講演いただき、翌年度からとりくめそうな自施設の多職種連携教育についてグループワークを行った。



2) 越中五箇山 EBM WORK SHOP

日程：2016年3月26日（土）

テーマ：臨床現場での二次資料の効率のよい使い方／診断で使う EBM

講師：南郷栄秀先生（東京北医療センター）

3) やらんまいけ（学生向け家庭医療勉強会）

日時：2016年4月20日・5月18日 17:30～18:30

会場：富山大学杉谷キャンパス

講師：三浦太郎、渡辺史子（富山大学医学部 富山プライマリ・ケア講座）

テーマ：再診外来にいらっしやっただ一見問題なさそうな患者さんに介入できること（4/20）

患者中心の医療入門！～解釈モデルをきいてみよう～（5/18）

上記テーマにてプライマリ・ケアに興味をもつ学生のための勉強会を開催した。

4) 平成28年度 第1回 とやまいびー（とやま多職種連携教育プロジェクト）

日程：2016年5月14日

場所：富山短期大学

テーマ：「退院後の生活支援」をみんなで考えてみんまいけ！

今回のとやま多職種連携教育プロジェクトでは、過去最多の81名の多職種学生・実務者・教員の皆様にご参加いただきました。午前中は信念対立解明アプローチについてのグループワークを行った。また、今回初の試みとして、昼食を調理実習室にて皆で作って交流の機会をもった。午後の多職種事例検討会では急性期病院からの退院支援に関して入院チーム・在宅チームに分かれてディスカッションを行った。



【今後の予定】

1) 2016年6月25日(土)

とやま NANTO-RENKEI 総合診療医養成プログラム ポートフォリオ発表会

会場：富山大学附属病院

●福井県

【報告】

1) 2016年2月27・28日 超音波の基礎と応用を学ぶ勉強会

- ・福井県立病院
- ・概要

超音波の基礎と応用を学ぶ勉強会を開催しました。参加者35人に対して、インストラクターやスタッフの数の多いという不健全？な濃厚な？トレーニングコースを救急と家庭医合同で開催しました。県外の参加者も含め、心臓、肺、腹部、筋骨格、眼、穿刺などを2日にわたって勉強しました。



2) 2016年3月1日 18:00-21:00 福井大学

福井大学地域医療サークル「ぷちぷら」×福井大学医学部附属病院総合診療部 第1回勉強会

- ・概要

大学地域医療サークル「ぷちぷら」より依頼を受け、福井大学総合診療部の面々が講師を務めて、第1回の勉強会が開かれました！

前半は、様々な経歴と思いを持つそーしんメンバーによる、キャリアパス紹介！様々な思いと経歴に、学生さんは自分の将来を重ねていました☆

後半は、家庭医療のコアコンピテンシーである家族志向型ケアのワークショップ！家族図の作成や家族面接ロールプレイを行いながら、現場の空気を感じていただきました。地域で活躍する看護師さんにもファシリテータとして参加いただき、看護学生さんにも学びの多い会となりました。



3) 2016年3月6日 気道緊急のトレーニングコース

- ・ 福井大学医学部附属病院 臨床研修センター
- ・ 概要

気道緊急のトレーニングコースを東京ベイ浦安市川医療センターの志賀隆先生にご指導いただき、セミナーを開催しました。

喉頭鏡のみで戦う時代は終わり、様々なデバイスを使いこなし、次の一手を増やしていくことで、緊急時にあわてないで対処できる技をみんなで勉強しました。



●石川県

【今後の予定】

1) 能登地域総合診療強化研究会 平成28年度 能登北部4病院クリニカルラウンド

能登北部4病院（珠洲市総合病院、公立宇出津総合病院、公立穴水総合病院、市立輪島病院）において、平成28年7月から平成29年2月まで、月1回、計8回開催予定

内容：講演会、症例検討、グループワークなど

対象：総合診療・家庭医療に関心のある医師、研修医、医学生

<支部運営についての情報>

- 各県の代表窓口は下記の方々です
三重県；竹村洋典、富山県；山城清二、石川県；吉岡哲也、岐阜県；森田浩之、愛知県；伴信太郎、福井県；林寛之、静岡県；北西史直
- 中部地区のプログラム責任者の会世話人；吉岡哲也（恵寿総合病院 家族みんなの医療センター）
- 中部ブロックの活動に関するご意見等ありましたら下記までご連絡ください。
木村 悦子（中部ブロック支部事務局） e-kimura@med.nagoya-u.ac.jp